



常澄中学校だより

「常に澄む」

令和5年12月15日

No.10

「常に正しかれ」「常に豊かなれ」「常に気高かれ」

新年を迎えます。飛躍の年にするための準備を!!

大串公園の桜の枝



大串公園の桜の木々は、つい先日、全ての葉を落とし、冬支度を始めました。これからの寒さに備えてじっと耐えるのだらうと思いながら、ふと枝を見ると、どの枝にもびっしりとつぼみが付いているではありませんか。これから迎える春に向け、葉と花を開かせるための準備をしていたのです。自然の力強さを感じながら、私たち人間も準備が必要なのだと感じました。

22日(金)の終業式の後、生徒の皆さんは冬休みに入ります。短い冬休みではありますが、自分のやりたいことが自分のペースでできる貴重な期間となります。各学年のお便りにも、「有意義な冬休み」を送って欲しいという内容が書かれています。2023年を振り返って、今年中に身に付けておかなければならないこと、やっておかなければいけなかったことはありませんか。2024年、そして4月からの新年度を飛躍の年とするため、

この冬休みにしっかりとした準備をしておきたいですね。

環境は人をつくる

正門付近の雰囲気、明るくなったのを感じた人はいませんか。朝の挨拶をしているとき、赴任以来ずっと気になっていた松の木。2本は素人ながらに剪定に挑戦したのですが、他の木にまで手を付けることができていませんでした。12月5日(火)、水戸市の職員の方や用務員さん方を対象に、造園業者の指導の下、「松の剪定研修会」が常澄中で開催されました。その結果、参加者のみなさんのおかげで、これだけ素晴らしい環境を整えていただきました。美しい環境は、人の心を落ち着かせ、温かな雰囲気を作り出してくれます。

我が家でも、年末に家族みんなで大掃除をします。(普段からやっていけばいいのでしょうが…)掃除が終わりきれいになった部屋にいますと、何か「やる気」がわいてくる感じになります。みなさんも家族そろって、大掃除はいかがでしょう。自然と机に向かう習慣が身に付き、勉強に集中できると思います。

整備された校門付近の松

